

そよかぜ通信

第270号

発行

2022年12月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団
知的障害者援護施設そよかぜ 施設通信
〒182-0032 調布市西町290-4

TEL 042-481-7663

FAX 042-481-7074

URL <http://www.jigyodan-chofu.com/soyokaze/>

ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。



～そよかぜ 秋の祭典～ 楽しさ、美味しさ、すずかけフェスタ

輪投げコーナー

千本くじコーナー
紐の先にお菓子が！
なにが出るかな？

フォトコーナー
仮想をしてハイチーズ！

昨年大好評だったクレープカー
作りたてのクレープに皆さんにっこり

ストラックアウト
コーナー

縁日といえば！射的コーナー
景品もたくさんもらって大満足！



今月のキラリ☆一番星!

今月のキラリ☆一番星は、Yさんです!



ウェルネスや陶芸班で、
頑張っています!



山内さんの
作品

素敵な
笑顔です!



そよかぜとはこんなところ



そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の方が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前には織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。

職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く?!

連珠で遊ぼう

近内 啓生



みなさん連珠をご存じでしょうか?
囲碁・将棋と並び日本に古くからあるボードゲームで、今では世界各地で親しまれています。

子どもの頃、親や親戚の人なんかと五目並べで遊んだ人が多いかもしれませんが、連珠とは五目並べ(碁石を5個先に並べた方が勝ち)を競技として変化させたものです。元々近内は子供の頃からボードゲームがそんなに好きではありませんでした。オセロは裏返すのが面倒くさいし、将棋は駒の動きを覚えるのが面倒だし、囲碁に至ってはルールがいまだによくわかりません…。

連珠と出会ったのは大人になってからで、たまたま暇つぶしにスマホアプリ(五目クエスト)で遊んでみたのがきっかけでした。ルールがシンプルなのですぐ終わるし、駒の動きとか覚えなくて良いので、電車の待ち時間などにピッタリです!

昔は囲碁・将棋と並んで昭和の3名人と謳われた連珠ですが、その気軽なゲーム性に反し国内では認知度が低いです。でもネットならいくらでも対戦できるし、元は五目並べなので、年末あたりにご家族などと遊んでみてはいかがでしょうか。

課題学習が始まりました

皆様、外出を楽しみにしていたようです。感染状況など社会情勢の様子をみながら実施してまいります。



新しい職員の紹介

本間 貫太
(ほんま かんた)



佐藤 ひかる
(さとう ひかる)



出身地) 府中市
趣味) 音楽(ギター)サッカー観戦
好きな食べ物) 魚・甘い物
好きな芸能人) タイムマシーン3号
座右の銘) 自分に嫌われるな。

出身地) 調布市
趣味) ドラマ鑑賞(タイドラマ好き)
好きな食べ物) お肉、お魚大好き!
好きな芸能人) BrightWin
好きな言葉) 推しは推せる時に押す

